

2020年6月 ドイツに学ぶ幼児教育研修へのお誘い

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃よりドイツ社会福祉交流企画の活動に暖かいご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、日本の少子化に抜本的な歯止めはかかりませんが、様々な努力により一時期よりはやや持ち直しているようにも感じます。そこで、当企画では、これからの少子化や子育て支援などに、どのように対応していく必要があるのだからかという思いから、「ドイツに学ぶ幼児教育研修」を計画しました。

この企画はドイツ・トリーア大学日本学科で教鞭をとっていらっしゃる、下羽友幸先生と巡り合うことができ、先生の幅広い知識とご尽力の元、他に例を見ない中身の濃いプログラムで企画することができました。

今回滞在して研修するところは、「バイエルンの森」の中に位置する小さな村（人口が300人弱）になります。早朝、昼間、夕方など、様々な時間帯に村の中や周辺を散策することで、ゆったりと流れる時間と周囲の豊かな自然に触れながら、ドイツ人の「スロー・ライフ」な日々の生活を多面的に知ることができるとともに、バイエルンの豊かな生活環境と自然を満喫していただきたいと思っております。

そして、今回訪問させていただく施設では、利用者との交流会等をおこない、ドイツの魅力にふれながら、抱えている課題やその解決への努力の様子なども伺いたいと思っております。

また近くには、ユネスコ世界文化遺産の町レーゲンスブルクがあります。1960年代には、歴史的な建物を取り壊して、新しい街を造る計画さえあったのです。今日では、この計画が実現しなかったことを誰もが喜んでおります。そしてレーゲンスブルクでは、どちらを向いても2000年余りの歴史が生んだ素晴らしい景観が広がっております。

今回の研修を通じて、これからの日本で、私たちの地域で、何をどのように準備し実行して行けば良いのかを学び合う機会につながる「ドイツに学ぶ幼児教育研修」にお誘い合わせの上、ぜひご参加いただきますようよろしくお願いいたします。ます。

敬具

2019年12月吉日

ドイツ社会福祉交流企画
代表 中能孝則
090-5558-1440
〒191-0053
東京都日野市豊田 4-42-56